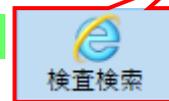


検査情報検索には「検査検索」の活用を！！

HIS ポータル画面下部、検査情報の検索ができる「検査検索 (LaboInfo)」というアプリケーションがあることをご存じでしょうか？



ここをクリック →



「検査検索」トップページ

トップページでは、輸血部、病理部を含む3部門の「横断検索」が可能です

今、知りたい検査のこと。
検査検索(LaboInfo)で検索。

← ① 項目名や容器名の一部を入力
3部門「横断検索」が可能！！

部門別サイト
 検査部 病理部 輸血細胞治療部
 ※3部門それぞれのサイト入口

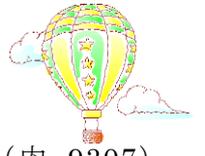
← ② 検索結果が抽出されます！！



「項目詳細」「採血管一覧」「検査室情報」「こちら検査部」など、普段お問い合わせいただくような情報を掲載しております。検査項目などでご不明な点があれば、お問い合わせいただく前に是非一度検索してみてください♪



免疫血清検査室からのお知らせ ～測定機器 変更～



免疫血清 (内 9307)

令和7年7月1日より、シクロスポリン、タクロリムスの血中薬物濃度について、下記の通り測定機器が変更となっております。以下の変更点をご確認ください。従来法との相関は良好です。

【変更内容】

		変更前	変更後
分析装置		Alinity i (アボットジャパン合同会社)	ルミパルス L2400 (富士レビオ株式会社)
測定原理		CLIA 法	CLEIA 法
測定範囲	シクロスポリン	18.0 (ng/mL)～上限なし	30.0 (ng/mL)～上限なし
	タクロリムス	2.0 (ng/mL)～上限なし	0.50 (ng/mL)～上限なし
従来法 との相関	シクロスポリン (n=50)	回帰式：y=0.99x+26.0、相関係数：r=0.994	
	タクロリムス (n=34)	回帰式：y=0.93x+0.65、相関係数：r=0.990	



委託(外注)検査からのお知らせ



委託 (内 6651)

令和7年6月1日より、以下の内容が変更となっております。ご確認ください。

委託先	検査項目	変更内容	変更前	変更後
BML	M2BPGi	基準値	判定：(-) カットオフ インデックス：<1.00	<0.84
		単位	判定：なし カットオフ インデックス：無し	AU/mL
		報告範囲	判定：(-)～(2+) カットオフ インデックス：<1.00～≥20.00	<0.10～ ≥20.00
		報告桁数	判定：無し カットオフ インデックス：少数第2位	少数第2位
	ucOC	測定方法	ECLIA 法	CLEIA 法



細菌検査室からのお知らせ



細菌 (内 9305)

令和7年5月29日より、薬剤感受性検査機器が変更となりました。以下の変更点をご確認ください。

	変更前	変更後
薬剤感受性機器	RASUS ANY (島津ダイアグノスティクス)	RAISUS S4 (同社)
薬剤パネル	変更なし	

※対象菌：ヘモフィルス属、レンサ球菌、酵母様真菌、嫌気性菌、コリネバクテリウム属

※使用薬剤パネルは従来使用品であることから、結果報告内容に変更はありません。

※新機器における検査結果は従来使用機器と同等の結果が得られることを確認済みです。

令和6年度臨床分離株の抗菌薬感受性状況



細菌（内 9305）



本院で検出された主要臨床分離株の薬剤感受性率（%）を報告いたします。



感受性率 80～89%



感受性率 ≥ 90%



対象外



☆腸内細菌

菌名	株数	ABPC	PIPC	A/S	P/T	AGV	CEZ	CFDN	GMZ	CTM	CPDX	CAZ	GTRX	C/S	GFBM	CPR	FMOX	IPM	MEPM	GM	AMK	MINO	AZT	FOM	CP	ST	LVFX	CPFX
<i>E. coli</i>	480	57	62	80	98	94	72	80	99	81	80	81	81	99	82	82	82	100	100	93	100	94	82	100	87	83	64	62
<i>K. pneumoniae</i>	196	0	71	88	96	97	88	92	99	93	94	94	94	99	95	94	94	100	100	98	100	89	94	85	85	89	92	90
<i>K. oxytoca</i>	100	0	74	82	92	95	23	92	100	85	94	95	90	93	95	95	95	100	100	100	100	100	89	96	98	97	99	97
<i>Klebsiella(Enterobacter) aerogenes</i>	88	0	89	0	91	0	0	42	0	39	83	90	84	100	100	100	34	84	100	100	100	94	90	97	88	99	100	99
<i>E. cloacae</i> complex	135	0	80	0	83	0	0	16	0	16	49	79	76	92	94	93	22	99	99	100	100	96	79	88	68	93	97	96
<i>S. marcescens</i>	72	0	88	0	88	0	0	7	0	0	65	90	81	92	97	90	88	93	100	97	99	97	89	99	5	99	96	90
<i>C. freundii</i> complex	41	0	88	0	98	0	0	51	0	0	56	90	85	100	100	100	71	98	100	98	100	93	88	100	48	88	90	85
<i>P. mirabilis</i>	40	80	88	95	95	98	60	90	100	85	90	83	93	98	90	93	90	65	100	98	100	3	80	90	58	85	78	80
<i>P. vulgaris</i>	9	0	78	89	100	89	0	0	100	0	67	78	67	100	89	78	78	67	100	100	100	56	78	89	67	100	100	100
<i>M. Morganii</i>	41	0	90	41	98	0	0	2	100	0	39	93	95	95	100	93	95	22	100	95	100	71	85	37	80	93	95	93

☆ブドウ糖非発酵菌

菌名	株数	PIPC	A/S	P/T	CAZ	GTRX	C/S	GFBM	CPR	IPM	MEPM	DRPM	GM	AMK	MINO	AZT	FOM	CP	ST	LVFX	CPFX	STFX
<i>P. aeruginosa</i>	238	80	-	81	84	-	83	88	72	93	96	97	95	97	-	75	72	-	-	79	89	94
<i>Acinetobacter</i> spp.	76	82	96	91	80	59	-	96	-	100	100	100	97	99	100	-	-	-	97	99	99	-
<i>Steno. maltophilia</i>	87	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	36	87	94	-	-
<i>Bur. cepacia</i>	1	-	-	-	100	-	-	-	-	-	100	-	-	-	100	-	-	0	100	100	-	-

☆ブドウ球菌

菌名	株数	PCG	ABPC	A/S	P/T	CEZ	CPDX	CAZ	C/S	GTRX	GFBM	FMOX	IPM	MEPM	GM	ABK	TEIG	EM	AZM	CAM	GLDM	MINO	FOM	ST	LVFX
CNS	866	27	32	49	49	49	47	44	49	49	49	49	49	49	66	100	100	59	59	60	73	97	79	88	51
MSSA	617	57	58	100	100	100	50	88	100	100	100	100	100	100	84	100	100	75	76	79	85	99	100	99	80
MRSA	175	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	100	100	15	16	22	37	82	93	98	17

☆腸球菌

菌名	株数	PCG	ABPC	IPM	MEPM	EM	MINO	TEIG	LVFX	RFP
<i>E. faecalis</i>	435	100	100	100	84	9	32	100	95	50
<i>E. faecium</i>	82	23	23	20	2	40	80	100	24	9
<i>E. avium</i>	26	85	88	88	44	29	81	100	92	96
<i>E. casseliflavus/gallinarum</i>	32	100	100	100	90	36	84	100	87	26

☆インフルエンザ菌

菌名	株数	ABPC	A/S	GTX	GTRX	GCL	MEPM	CAM	LVFX	CP	ST
<i>H. influenzae</i>	64	20	35	100	100	33	100	84	100	33	59

■ブドウ球菌は、VCM・LZD・DAPが100%感受性です。

■腸球菌は、VCM・DAPが100%感受性です。
 ※*E. casseliflavus/gallinarum*のVCMについては耐性遺伝子を保有しているため『*』で結果を報告しています。
 ※*E. faecium*のDAPについては2023.1~判定基準変更のため『S』の報告はしていません。

■アンチバイオグラムには、30株以上が必要です。○印の菌は参考値となります。

採血室から「オーダーロック」に関するお願い

☎ 中央採血室 (内 9300)

中央採血室では、電子カルテの“オーダーロック”による“採血管の準備遅延”が発生、患者様をお待たせする事例が増加しております。電子カルテ記載後は、速やかに患者診察画面を閉じるよう、ご協力をお願いいたします。

また、オーダーロックによる採血準備システムエラーの際には、中央採血室より連絡させていただく場合がございます。採血待ち時間短縮のため、ご理解ください。

【発生件数：4月合計 181件 (1日平均 8.6件) 5月合計 222件 (1日平均 11.1件)】

検体ラベルの“適切な貼付”にご協力ください！！

☎ 検査受付 (内 7185)

検体ラベルの貼付不備が急増しております。検査機器は、ラベルバーコードにて検体を認識しています。ラベル出力・貼付の不備による「誤読や未読」は、検体取り違いや検査の未実施等リスクにつながります。適切な検体ラベル貼付にご協力ください。



<p>NG例</p> <p>ラベルの欠損</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷のかすれ ・印字内容の欠損 ・バーコード両端余白不足 <p>向き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斜め貼り・垂直貼り <p>位置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検体容器からはみ出し (破損・紛失リスク) ・検体本体以外への貼付 (便潜血検体外袋など) 	<p>改善方法</p> <p>プリンターの調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドの掃除 ・印刷位置調整 ・トナー交換 <p>採取容器に対し、平行に貼付</p> <p>貼付位置に注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則 1検体 1ラベル ・検体中央に貼付 ・重ねて貼付しない ・必ず検体本体へ貼付
---	--

<スタッフ>

赤岩 沙紀 漆原 南実 山口 夏美
 野中 蓮 西村 泰香 松田 和子
 鮫島 広大 岩垣 侑真 大西 光莉
 佐藤 雅美 中尾 隆之

<編集後記>

暑い日が続き、体調を崩しやすい季節になりました。水分、塩分補給をしっかりとって体調に気をつけ、夏を乗り越えましょう。(松田)

